



竹末小学校通信

第18号

令和7年12月5日

北九州市立竹末小学校

Tel 621-0027

校長 西村 照夫



【学校教育目標】

「自ら考え 心豊かで 自立する子どもの育成」

寒なくなってきました。皆様、体調管理に努めていきましょう。最近の活動の様子を紹介します。

<スクールコンサートがありました>

総合芸術家の富永裕輔様をお招きして体育館で行いました。富永様の想いやエネルギーを感じながら参加型のコンサートを楽しみました。

子どもたちからは、「歌声が体育館中に響きわたり、美しかったです。」「ハーモニカやピアノの弾き語りがすごかったです。」「夢についての話が聞けました。コンサートは、盛り上がって楽しかったです。」などの感想が聞かれました。



～ たいけん・まなび充実大作戦（6年）～

『いのちのたび博物館』に行き、館内を見学しました。マメンチサウルスなどの恐竜は、長い年月を経て鳥に変わったことをガイドさんから学びました。



その後は、『黒崎ひびしんホール』に行き、劇団四季のファミリーミュージカル『王子と少年』の演劇を見ました。演技力や歌唱力、場面転換など素晴らしかったです。人を信じあう大切さを感じることもできました。

【図書館探検（2年）】

生活科の学習で、『八幡西図書館』まで行きました。公共交通機関を使ったり、公共施設での過ごし方を経験したりしながら、町には様々な人がいることや、ともに過ごすためのマナーなどを学びました。また、竹末の町との違いを考えたり、図書館の使い方なども学習したりして充実した学びになりました。

図書館では、係の方の話をしっかり聞いてメモをしていました。質問を進んですることもできていました。

八幡特別支援学校小学部4年生との交流（4年）

近隣にある八幡特別支援学校の友達を竹末小学校に招待し、交流学习をしました。

最初に、体育館で劇[泣いた赤おに]を見てもらいました。子どもたちは「緊張したけど楽しかった。」と言っていました。

次に、運動場や理科室など、たくさんの場所を案内して竹末小学校のことを知ってもらいました。手作りの絵を見せながら何をする場所なのか分かりやすく説明していました。

最後は、教室で、一緒にボールを使ったゲームをしたり、歌を歌ったりして交流を深めていました。

12/4～12/10 は人権週間です

1948年12月10日に国連総会で「世界人権宣言」が採択されました。この宣言は、国際的な人権保障の基準を定める重要な文書とされています。そこで、毎年、この一週間を人権週間としています。人権週間は、一人一人の違いを認めたり、自分や友達のよいところを見付けたりして、それぞれが大切な存在であることを知る大切な一週間です。

本校においては、全校放送の中で、自分や友達の違うところや、よいところを考える時間を設定しました。また、人権に関する作品の紹介などもしています。